第 13 回日本獣医がん学会獣医腫瘍科認定医認定委員会 議事録

【日時】2015年7月4日(土) 12:30-13:10

【場所】東京コンベンションホール 小ホール

【議長】藤田 道郎

【書記】林 光児 北澤由紀子 五十嵐宏之

【出席者(順不同、敬称略)】

石田、藤田、杉山、武田、長田、佐藤、生川、児玉(和)、児玉(恵)、林、遠藤、成田、

水上、入江、古川、今井、三宅、林宝、井上、高平、伊藤、村上、市川、岩本、武 信、

北澤、五十嵐 (合計 27名)

1. 報告事項

1)第6回Ⅱ種試験実施要項(古川)

日時:2015年10月11日(日)

場所:新宿ベルサールグランド

学会終了後に受付開始

問題内容は学識経験者の確認後、認定医委員長に提出予定

その他:試験問題提出について

- →依頼出すが6割の提出に留まっているので試験問題作成協力をお願い
 - 2) 第6回 [種一次試験関連報告(成田)

日時: 2015年10月11日(日) 13:30集合

腫瘍診断学部門(60分)14:00~15:00

腫瘍治療学部門(60分)15:20~16:20

場所:新宿ベルサールグランド

3) 第7回 [種二次試験実施要項(武田)

日時:2015年10月11日(日)

場所:新宿ベルサールグランド

試験方法:下記例年通り

試験室 : 第 1.2.3.4 試験室の 4 試験室

出題 : 各試験室で1題ずつ 合計4題

試験時間:1題10分

試験様式:腫瘍症例のデジタルデータ(コンピュータ上)を題材に口頭諮問

NGワード形式

採点方法:各試験室試験官2名で採点 担当者ミーティング会議にて最終決定

試験官:藤田、石田、細谷、武田、杉山 他3名

4) その他

①認定医試験に必要なスタッフについて(杉山)

昨年スタッフが不足していた

- →願書がそろった時点で必要な人員を確保するので杉山に報告
 - - →抜本的な解決にはならないかもしれないが張り紙等で注意喚起をする
 - ③ II 種認定医教育講演の講師への依頼について(入江)
 - 1 講師より教育講演に話す内容についての問い合わせ
 - →獣医腫瘍学テキストやガイドラインに沿って講演を作成していただく 依頼する講師に希望があれば認定医委員会よりテキストを 1 冊進呈する
 - 1 講師より講演内容を2回に分けて行いたいとの意見
 - →講演は1回の中で必要内容を網羅していただくように依頼をする
 - ④平成26年度認定医委員会収支報告(武信)

収入: 7,966,000 円 支出: 3,231,585 円 次年度繰越: 4,734,415 円

⑤平成27年度認定医委員会予算案(武信)

収入:3,000,000円(本会より) 支出:3,000,000円(詳細は昨年と同様)

→承認

2. 審議事項

①認定医Ⅱ種の資格失効について 前回の認定医委員会で細則の決定(下記の通り)

病気、留学、出産等やむを得ない事情により更新条件を満たすことができない場合

で本人からの申し出があった場合は、認定委員会で協議の上更新の猶予期間を設けることができる。

→病気療養中での届け出のあった 1 名については猶予期間の設定 その他の届け出のなかった者については資格失効の手続きを進める 近日中にホームページにも細則を載せる

3. その他

- ①カリキュラムの修正案の提出(杉山) 2年前の認定医委員会にて今回提出の予定
- →未完成 次期執行部にてカリキュラム改変を再度検討する
- ②学会発表、学会誌への投稿について(古川、藤田) 認定医 I 種には積極的に学会発表、学会誌への投稿をお願い